

プレスリリース（2020年10月1日）

## オートリブアジアに新社長、コリン・ノックトンが 就任

（2020年10月1日：スウェーデン・ストックホルム） 自動車向け安全システムで世界をリードするAutoliv Inc.（NYSE略称：ALV、SSE略称：ALIVsdb）は、コリン・ノックトンのオートリブアジアの新社長およびオートリブのエグゼクティブ・マネジメント・チームへの就任を発表しました。就任予定日は11月1日で、現社長のブラッド・ムーリーは日本での30年以上の職務を終えて、米国に帰国します。

過去20年近くにわたり、コリン・ノックトンは幅広い分野での大規模な事業展開のリーダー役を担い、着実に実績を積み重ねてきました。1995年のオートリブ入社以降、アジア域内のオートリブの様々な拠点において、営業・技術・製造などのリーダー役を務めてきました。コリンは近日中にタイからオートリブアジア本部の所在地である日本に移動し、年末までの職務引き継ぎの準備を始める予定です。

「長年にわたりオートリブの海外事業で実績を上げてきたコリンの新社長就任は喜ばしい。コリンは何よりも結果を重視するリーダーで、アジア地域のマネジメント・チームのメンバーでもある。アジアのビジネスを熟知しており、この地域のリーダーにふさわしい」とオートリブ社長兼CEOのミカエル・ブラットは述べています。

さらには、「ブラッド・ムーリーは、アジアのグループで長年にわたり、オートリブのビジネスのために絶大な貢献をしてもらったことに感謝したい。33年もの長きにわたって、日本とアジア各国でのオートリブの地位を向上させるにあたり中心人物でもあった。ブラッドが当社から離れることはメンバーとしても残念ではあるが、彼の新たな人生を祝福したい。職務の引き継ぎに向けて、シニア・アドバイザーとして2020年末までの支援業務をお願いしている」と謝辞を表明しています。

ブラッド・ムーリーは、「オートリブでの仕事は厳しくも、やり甲斐のあるものだった。長年にわたって友情に恵まれ、ご指導もいただき、チャンスを与えられたことに感謝したい。コリンは新社長にふさわしく、素晴らしい成果を上げてくれるものと信じている。オートリブと日本に別れを告げるのは少々寂しいが、故郷のユタに戻って、家族と過ごせることを今から楽しみにしている」と述べています。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

・報道関係者の皆様 担当：Gabriella Ekelund, Corporate Communications, Tel +46 (0) 70 612 64 24

・投資家の皆様 担当：Anders Trapp, Investor Relations, Tel +46 (0) 8 587 206 71  
Henrik Kaar, Investor Relations, Tel +46 (0) 8 587 206 14

オートリブ グローバルについて

Autoliv, Inc. は、自動車安全システムをグローバル規模で提供するリーディングカンパニーです。当社は子会社を通して、世界中の主要自動車メーカー向けに、エアバッグ、シートベルト、ステアリングホイール（ハンドル）、歩行者保護システムなどの安全保護システムを開発、製造および販売しています。

27カ国に広がる65,000人以上の従業員は、「Saving More Lives（より多くの命を守る）」という当社のビジョンに真摯に取り組んでおり、どんな業務においても品質を最も重視しています。14カ所にテクニカルセンターを配置し、19の衝突試験装置を保有しています。2019年度の売上高は、85億4,800万米ドルです。株式をニューヨーク証券取引所（NYSE: ALV）に、スウェーデン預託証券をナスダック・ストックホルム（ALIV sdb）に上場しています。

さらに詳しい情報は、以下を参照してください。

[www.autoliv.com](http://www.autoliv.com) オートリブグローバルサイト（英語）

セーフハーバー（免責）事項

本文書には、歴史的事実ではなく、1995年の民事証券訴訟改革法にて定義される範囲内で将来の見通しに関する記述とみなされる記述が含まれています。そのような将来の見通しに関する記述には、オートリブまたはそのマネジメントが、将来起こるであろうと考えるまたは予想する活動、事象または展開を示す記述が含まれます。すべての将来の見通しに関する記述は、現時点での我々の期待、さまざまな仮定および第三者から入手したデータに基づいています。

我々の期待と仮定は誠実に表現されており、それらには合理的な根拠があると考えています。しかしながら、そうした将来の見通しに関する記述が実現する、または正しいと証明される保証はありません。なぜなら、将来の見通しに関する記述は、本質的に既知または未知のリスク、不確実性およびその他の要因の影響を受けることになり、それらが、そうした将来の見通しに関する記述によって示されるまたは暗示される将来の結果、実績または成果とは実際には大きく異なる将来の結果、実績または成果をもたらす可能性があるからです。

数多くのリスク、不確実性およびその他の要因が、将来の見通しに関する記述にて示される結

果とは実際には大きく異なる結果をもたらす可能性があります。本書またはその他の文書に含まれる将来の見通しに関する記述について、当社は、1995年の民事証券訴訟改革法に示される、将来の見通しに関する記述に対するセーフハーバー（免責）の保護を主張します。また、当社は、法律にて要求される場合を除き、新しい情報または将来の事象を踏まえて将来の見通しに関する記述を公に更新または修正する義務を負いません。

※本資料は 2020 年 10 月 1 日にオートリブ本社（スウェーデン）で発表されたプレスリリースの日本語版です。英語版は以下のリンクからご確認ください。

<https://vp275.alertir.com/afw/files/press/autoliv/202009309243-1.pdf>